

留学のとびら 2019年度 活動報告書

文責：若杉 美穂

留学のとびらについて

留学のとびらは、名古屋大学学生(以下名大生)の留学支援を目的とし、実際に名古屋大学の留学プログラムに参加した留学経験者によって運営されている名古屋大学海外留学室公認の学生団体である。名古屋大学の各種留学プログラムの中でも特に、一学期間以上の長期留学である交換留学のための支援を主な活動内容としている。多様な留学経験を持つメンバー同士、目的達成に向け活発に話し合い、企画を立て、時には海外留学室と協力しながら実行に移すといった自律的かつ活発な姿勢が団体の特徴である。

留学のとびらの理念

1. 世界を知り世界に通用する名大生の輩出

名古屋大学ではこれまで以上に多数の学生を留学に輩出することを目標としている。本団体では留学を希望する名大生に情報収集の場を提供し、また留学を検討していなかった学生にも留学の魅力を伝え、多くの名大生の留学のきっかけになるような場を創造することで、将来的に世界に向けて活躍する名大生の育成の機会へ繋げる。

2. 交換留学コミュニティの形成

他大学と比較すると、本学の交換留学経験者の繋がりには薄い。それを改善するため、留学が決まった学生から帰国した学生までを対象に懇親会や交流会、また SNS を活用したネットワークを運営している。

3. メンバーの個性とリーダーシップの発揮

メンバーの一人一人が個性とリーダーシップを発揮し、互いの成長を刺激し高め合う。多様な価値観を相互に尊重し合い、メンバーの大学生活の充実を支える笑顔あふれる団体であり続ける。

設立の経緯

2009年に留学より帰国した学生が設立した「留学のとびら」は、2019年で設立11年目を迎えた。(2010年より主要メンバーが卒業・進学等で団体運営が困難になったため海外留学室が主体となり、2010年12月に新たにメンバーを募集して再設立)。2018年度も同状況により運営を停止していたが、留学中の学生が中心となり2019年4月に再始動した。このように、留学を終えたメンバーが中心となって構成されるため、在籍できる期間も短く流動的であるため、継続した活動を維持するためのシステム構築が課題と感じている。

メンバーについて

現在は帰国したメンバー4名、留学中のメンバー1名、2020年度派遣予定のメンバー2名の計7名で活動している。

情報学研究科複数系科学専攻1年 渡邊 智基（オーストラリア・アデレード大学）

教育学部人間発達科学科4年 野場 彩乃（アメリカ・ミネソタ大学）

文学部言語学専攻4年 増田 浩子（シンガポール・南洋理工大学）

文学部言語学専攻4年 若杉 美穂（イギリス・ウォリック大学）

工学部マテリアル工学科3年 深見 勇馬（アメリカ・フロリダ大学交換留学中）

文学部英語学専攻2年 森 彩花（アイスランド・アイスランド大学交換留学内定）

情報学部人間・社会情報学科1年 笹本 宗歩（ノルウェー・オスロ大学交換留学内定）

2019年度活動状況

2019年5月	定期相談会『留とびランチ』始動 LINE アカウント開設 Facebook グループ開設
8月	セミナー『夏休み直前・英語学習相談会』 ワークショップ『留学計画ワークショップ』
10月	イベント『名大留学ミュージアム』 セミナー『留学とお金と就活と』
11月	交換留学応募書類の添削および二次審査面接対策
2020年2月	ワークショップ『留学計画ワークショップ』

活動内容詳細

◎留とびランチ

2019年5月から、毎週木曜日に気軽な留学相談会『留とびランチ』を行っている。国際棟の一室で、昼食を食べながら気軽に留学に関する相談を受けるイベントである。多い時では4、5人の学生が訪れ、メンバーで留学に関する相談や質問に対応している。

10月、11月は交換留学を目指す学生たちに対する個別の留学計画支援に従事した。学生同士という距離の近い立場を活かして話を聞く中で、留学の目的が明確化できるようにした。相談・支援をした学生はのべ31名にのぼる。

◎Facebook グループ

これまで繋がりの薄かった交換留学生同士の交流を促進するため Facebook グループを開設。2015年度秋派遣の学生から2020年度秋派遣予定の学生まで総勢80名が参加している。本グループでは先輩からのお役立ち情報の発信や懇親会の呼びかけ（本年度は4度開催、12月は17名が参加）が行われている。留学経験者と留学予定者をつなげるコミュニティとしての役割を果たしている。

◎英語学習相談会

夏休みを前に英語学習方法について紹介するセミナーを開催した。

日時：8月1日（木）

場所：国際棟 308 教室

参加人数：5名

◎IELTS 講座内ワークショップ

2019年8月には、海外留学室が行う IELTS 講座の一環として留学計画ワークショップを開催した。交換留学を目指す学生たちに対して後悔の無い留学計画を立てる支援をするため、メンバーによる講義と自作のワークシートを使ったワークを行った。23人の学生が参加し、事後アンケートでは「とても参考になった」が20人、「少し参考になった」が3人という大変高い評価を頂き、2月28日に再び同ワークショップを開催した。

日時：2019年8月30日（金）／2020年2月28日（金）

場所：国際棟 207 教室（両日）

参加人数：23名／8名

後悔しない留学を！
留学計画ワークショップ

2月28日(金) 国際棟207教室
9:30-12:30

対象: 交換留学を考えている名大生 (IELTS講座の一部ですが、受講者以外の参加も大歓迎です)
運営: 名古屋大学公認留学支援サークル『留学のとびら』
参加方法: 留学のとびら公式LINE、またはメール
nu.ryu.tobi@gmail.comまで連絡

留学行く！国大も決めた！
あとは応募するだけ！

交換留学興味あるけど何から
考え始めればいいのか…？

留学から帰国した先輩たちが経験談を交えながら後悔しない留学計画をお手伝いします！

◎名大留学ミュージアム

2019年10月、名古屋大学中央図書館にて留学写真の展示会『名大留学ミュージアム』を開催した。留学中または帰国後の学生から集めた留学中の印象的な写真を5時間にわたって展示すると共に、時間別で交換留学帰国生によるパネルディスカッション、メンバーによるミニセミナーを開催した。75名の学生が来場し、展示やセミナーを楽しんでいた。また、海外留学室の先生をお招きした相談ブースでは、そのまま留学の相談をする学生も見られ留学への第一歩を踏み出すきっかけになった学生もいた。

日時：10月9日（水）

場所：中央図書館 2階ディスカバリースクエア

参加人数：75名

YOUは何しに留学へ？

名大留学ミュージアム

10月9日(水) 開催!

場所: 中央図書館
ディスカバリースクエア
13:00~18:00
予約不要・入退場自由

留学に興味がある人無い人、誰でも大歓迎!

帰国生の留学の思い出を展覧会形式で展示します。ふらっと立ち寄ってみてください。帰国生数名が常駐し、留学に関する相談や疑問にもお答えします。

ミニ企画も盛り山 4つの企画が進行中！
詳細は裏面タイムテーブルをご覧ください

名大公認留学支援サークル 留学のとびら

◎留学とお金と就活と

留学ミュージアム後の企画として、留学を現実味あるものを感じてもらうため、留学の障壁の大きな要因となる奨学金と就職活動にテーマを決め、体験談を交えたセミナーを開催した。

日時：10月23日（水）

場所：国際棟 301 教室

参加人数：10名



◎各種SNS

また今年度は本学での留学機運を高めるため、公式LINEを始動。月に1度の情報発信や個別での質問対応を行っている。またFacebookページの内容も大幅見直しを行い、留学経験者執筆の体験談・座談会やインタビュー記事の発信など、これまでなかなか表に出ることのなかった留学のリアルな声を届けている。

来年度へ向けて

来年度は今年度と同様、留学を志す学生の支援を充実させると共に、留学決定後・派遣前の学生支援や留学コミュニティの形成に力をいれていきたい。具体的には、交換留学が決定した学生と名古屋大学に現在留学中のNUPACE生とを繋ぐイベントを6月に実施予定である。また、留学仲間の繋がり続けるべく、オリンピックのライブビューイングや英語を使ったイベントと一緒にいく機会を設けるなど、今年度にもましてさらに精力的に活動していきたい。